

基本目標Ⅰ 創造する力と生きる力、感性豊かな子どもを育む

I-1. 就学前の子どもたちが文化に触れる機会の重点的な創出

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体				協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)					
1	27	子育て施設課 人形劇の実施	I-1			○				各所で活動している人形劇団による人形劇鑑賞。演目は「きかんしゃボーくん」「トントンたくはだれですか」で、いずれも文化性の高い内容。各保育所で上演することで、子どもたちに鑑賞機会を提供する。	演目がどちらも繰り返しの多い演目であったため、2題の演目のうち1題はストーリー性のある演目を上演いただけるよう、調整を行いたい。	就学前の子どもたちが文化に触れる機会の増加を図る。											人形劇団クラルテ	996	事業の運営に関しては、所長代理会にて協議しながら、協働団体と内容等を決めている。実施後のアンケート等意見の周知の徹底が必要。	A			○
2	28	子育て施設課 人形劇の実施	I-1			○				各所で活動している人形劇団による人形劇鑑賞。演目は「おひさま劇場」で、文化性の高い内容のもの。各保育所で上演することで、子どもたちに鑑賞機会を提供する。	ストーリー展開のあるもので見ていて楽しめた。ただ、どちらも長編であったため、乳児向けの短編を1題上演いただけるよう、調整を行いたい。	同上										人形劇団クラルテ	996	同上	A			○	
3	27	東岸和田市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			図書等の収集、整理、保存等を行ない、市民が図書館を利用しやすいようにした。また、利用促進のため、イベント等を実施した。駅前という立地を活かして、ビジネスコーナーを設け、特色を出している。	利用しやすい環境の一層の整備及び利用促進のためのイベント等のより一層の充実。	図書館のサービス業務を、業務委託する予定であり、課題の解消も見込める。								一部のイベントについては、チラシを小学校等で配布してもらった。	市内各図書館	旭図書館サポーター	-	図書等の貸出や閲覧を利用しやすいように運営し、利用機会の促進の為、イベント等を行なった。	A			○	
4	28	東岸和田市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			同上	同上	同上								一部のイベントについては、チラシを小学校等で配布してもらった。	市内各図書館	旭図書館サポーター	-	同上	A			○	
5	27	山直市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			図書館分館として、図書の収集、整理、保存等を行い、市民の図書館利用に供した。また、図書館利用の促進のため、展示、お話し会、イベント等を実施した。	市民意識アンケートでは、図書館を利用したことがない方の2割が、図書館の開いているときにいけないとの結果あり。	サービスの拡充として祝休日の開館を本館・他の分館と連携して取り組む。直営では難しいため、業務委託化を実施予定。										図書館	岸和田市子ども文庫連絡会等	-	市民が分館において、図書の貸出や資料の提供を受けるとともに、図書館行事を通じて、図書に親しむ機会を得ることができている。	A			○
6	28	山直市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			同上	同上	同上										図書館	岸和田市子ども文庫連絡会等	-	同上	A			○
7	27	春木市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			図書館職員による定期的な幼児向けの「ミニおはなし会」、図書館サポーターによる年2回の「おはなし会」、人形劇すまいるによる「春のおたのしみ会」の開催。図書館主催の成人向け講座、「子どもの本の楽しい世界」などを開催した。	幼児や小学生向けの講座については、参加しやすい日程と時間帯の調整が必要。	事業の内容を工夫し、本に興味をもってもらい、図書館への来館を促す。											図書館サポーター(みなみちゃんとおはなしたい)、人形劇すまいる	-	事業の運営に関しては、春木図書館の特性を活かし、内容を検討している。	A			○
8	28	春木市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			図書館職員による定期的な幼児向けの「ミニおはなし会」、図書館サポーターによる年2回の「おはなし会」、人形劇すまいるによる「春のおたのしみ会」の開催。図書館主催の成人向け講座、「笛仙人と探る不思議な音色の世界」の開催。季節や社会情勢に応じた来館者向けクイズを実施している。	幼児や小学生向けの講座については、より多くの参加者を確保するため、近隣の幼稚園や小学校にチラシを配布するなどPRを強化する。	同上											図書館サポーター(みなみちゃんとおはなしたい)、人形劇すまいる	-	同上	A			○
9	27	八木市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			乳幼児とその保護者向けのおはなし会を年12回、幼児～小学校中学年まで向けのおはなし会を年12回、春、夏休みには工作等も行うおはなし会スペシャルを行った。また、図書館の利用促進のため、絵巻物や学芸講座や吹奏楽ミニコンサート等の講座や絵本原画展も行った。	平成30年度からの委託に伴ってのスムーズなひきつぎ	平成30年度からの委託のため、なし								図書館だより内容により町会回覧板や小学校等で配布も依頼	図書館(一部の講座)	図書館サポーター(一部の講座)	0(図書館本館での予算執行)	ほぼ計画どおりに実施	A			○	
10	28	八木市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			乳幼児とその保護者向けのおはなし会を年9回、幼児～小学校中学年まで向けのおはなし会を年12回、春、夏、冬休みには工作等も行うおはなし会スペシャルを行った。また、図書館の利用促進のため、1日図書館員体験やクリスマスコンサート等の講座や絵本原画展も行った。	同上	同上								図書館だより内容により町会回覧板や小学校等で配布も依頼	図書館(一部の講座)	図書館サポーター(一部の講座)	0(図書館本館での予算執行)	同上	A			○	
11	27	桜台市民センター 図書館運営事業	I-1	I-2	I-4	○	○			図書館資料等の提供を通して市民の知る権利を保障するとともに、生涯学習を支援するため、図書館を運営する。(1)図書館利用状況:貸出図書冊数:計126,190 (2)行事の開催:親子や子どもたちを対象にした講座や行事	魅力ある図書館	平成30年度完全外部委託												-	親子や子どもたちを対象にした講座や行事の充実が必要。	A			○

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続	
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)						
31	28	春木市民センター	学級講座等運営事業	I-2	II-1	II-7	○	○	○	○	公民館分館主催の定期講座・単発講座(子育て支援講座、女性向けヘルスアップ講座、発声講座、夏休み子供向け講座、クリスマスコンサート等)・女性学級を主催し、生涯学習や社会教育の場を提供している。第2回公民館分館まつり(社交ダンス・発表・展示)を実施し、学習の成果を発表する機会を設けるとともに、地域住民との交流、ふれあいの場として提供している。	単発講座の参加者に偏りを無くするため、夜学を企画し、これまでに参加の少なかった世代にも目を向けていく。	講座内容については、利用者のニーズに添った企画を検討するとともに、春木市民センターの特性を活かした事業を展開する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	テレビ岸和田の放送	生涯学習課	公民館分館登録クラブ	1,686	事業の運営に関しては、生涯学習課や他の市民センターと協議しながら内容を検討している。次年度は、5市民センター共同の講座開催に向けて調整が必要。	A			○
32	27	桜台市民センター	学級講座等運営事業	I-2	II-1	II-7				○	市民相互の結びつきと自主的な学習活動を支援するため、学級講座等を運営する。	魅力ある学級講座	自主的な学習活動の支援継続、魅力ある学級講座	○	○	○	○	○	○	○				1,215	自主的な学習活動の意欲を高めていく事や、魅力ある学級講座の開催を計画する。	A			○		
33	28	桜台市民センター	学級講座等運営事業	I-2	II-1	II-7				○	同上	同上	同上	○	○	○	○	○	○	○				1,286	同上	A			○		
34	27	文化国際課	アートマルシェ	I-2	II-6	IV-1	○	○		○	市民が文化芸術にふれるきっかけづくりを目的としたワークショップ。8月と3月の2回開催。8月は子ども向け、3月は大人向けといったように、毎回講座内容を変えて実施。(参加者8月237名、3月111名)	人気のある講座に申込みが集中し、講座によって申込み状況にばらつきがある。利用者の要望に沿いながら、バラエティに富む講座の設定が必要	文化芸術に触れるきっかけとする事業で、多様なプログラムの充実を図っていく。	○												21	年々定着してきており、リピーターも多い。広報に力を入れて、新規参加者を増やしていきたい。	A			○
35	28	文化国際課	アートマルシェ	I-2	II-6	IV-1	○	○		○	市民が文化芸術にふれるきっかけづくりを目的としたワークショップ。8月と1月の2回開催。8月は子ども向け、1月は大人向けといったように、毎回講座内容を変えて実施。(参加者8月172名、1月187名)	同上	同上	○												137	同上	A			○

I-3. 小中学校などの学校教育機関における文化事業の推進・充実

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続					
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)										
36	27	産業高校	岸和田市産業教育フェア(デザインシステム科卒業制作展)	I-3						○	岸和田市立産業高等学校全学科の取組み紹介及び平成27年度に卒業するデザインシステム科の生徒による作品展と舞台発表(ファッションショー)。3年間学んだ集大成として、クラスで統一テーマを決め企画・広報・運営などクラス全員で取り組む。在籍生徒、家族をはじめ、広く社会に向けて鑑賞の場として提供している。	作品展および舞台発表ともに魅せ方を課題としている。来場いただいた方により分かりやすい表示の仕方を毎年検討している。	年々、生徒のモチベーションや作品等の精度が向上している。今後も3年間をかけて身につけたデザインに関する知識や技術の集大成の表現の機会として、活用していきたい。	○	○	○	○	○	○	○												S			○
37	28	産業高校	岸和田市産業教育フェア(デザインシステム科卒業制作展)	I-3						○	岸和田市立産業高等学校全学科の取組み紹介及び平成28年度に卒業するデザインシステム科の生徒による作品展と舞台発表(ファッションショー)。3年間学んだ集大成として、クラスで統一テーマを決め企画・広報・運営などクラス全員で取り組む。在籍生徒、家族をはじめ、広く社会に向けて鑑賞の場として提供している。	同上	年々、生徒のモチベーションや作品等の精度が向上している。今後も3年間をかけて学習した、デザインに関する知識や技術をまとめる機会とし、生徒一人一人の表現の場として、活用していきたい。	○	○	○	○	○	○													S			○
38	27	学校教育課	読書活動事業	I-3						○	図書館コーディネーターの派遣等(小学校週2回、中学校週1回/1回平均6時間)	中学校が週に1回しか派遣できていない	中学校に週に2回派遣する													12,728	中学校への派遣が少ない。	B			○				
39	28	学校教育課	読書活動事業	I-3						○	同上	同上	同上													12,728	同上	B			○				

基本目標Ⅱ 輪を広げる

Ⅱ-1. 発表・鑑賞機会の充実

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》				0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続	
															創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)						
56	27	自治振興課	平和推進事業	子ども平和映画会	II-1		○				児童及びその保護者に対し、映画を通じて平和の尊さを再確認していただく。今年度は、「ぞう列車がやってきた」を実施し、会場では平和に関するパネル展示を行った。入場者数798名。	少子化の影響もあってか、入場者数の減少がみられる。	今後も映画を通じて、児童や保護者に平和の尊さを再認識していただく事業のひとつとして継続し、平和推進を図っていく。												2,086 (総額)	子どもにとって、親しみやすさを感じる動物を題材にした映画のためか、昨年より来場者数を増やすことができた。	A			○		
57	28	自治振興課	平和推進事業	子ども平和映画会	II-1		○				児童及びその保護者に対し、映画を通じて平和の尊さを再確認していただく。今年度は、「クロがいた夏」を実施し、会場では平和に関するパネル展示を行った。入場者715名。	同上	同上											1,611 (総額)	参加者数は減少傾向だが、これからの若い世代に平和推進をしていく必要がある。	A			○			
58	27	自治振興課	平和推進事業	巡回平和パネル展	II-1						市民センター5カ所と市役所新玄関の計6カ所で、「原水爆の恐怖」に関するテーマとしたパネル展を巡回した。	市民センターのロビー等に展示しているため、実際の来場者数を把握することが難しい。	市民にとって、より身近な施設で開催することで、多くの市民に鑑賞いただくとともに、非核平和への意識が高揚していく機会としていく。											2,086 (総額)	ピース大阪から借用した資料を展示したため、有意義な展示になった。	A			○			
59	28	自治振興課	平和推進事業	巡回平和パネル展	II-1						市民センター5カ所と市役所新玄関の計6カ所で、「沖縄戦とひめゆり学徒」に関するテーマとしたパネル展を巡回した。	同上	同上											1,611 (総額)	沖縄戦とひめゆり学徒のパネルを合わせて展示したため、内容の濃い展示ができた。	A			○			
60	27	自治振興課	平和推進事業	非核平和資料展	II-1		○				絵本はだしのゲン原画、戦時下の岸和田についてのパネル、原子爆弾に関するパネル、平和学習での小学生の作品、戦時中の現物資料、平和バスの事業報告等を展示。また、オープニング式典では市民団体による朗読劇、ミニ映画会を実施。来場者数1,113名(延べ5日間)。	非核平和資料展のテーマに苦慮している。	市民が「戦争の悲惨さ」や「核兵器の恐ろしさ」を知り、平和の尊さを認識してもらう。													2,086 (総額)	被爆70周年記念事業としてはだしのゲンの原画を展示できたため、非常に有意義な資料展を開催することができた。	A			○	
61	28	自治振興課	平和推進事業	非核平和資料展	II-1		○				難民に関するパネル、原爆に関するパネル、平和学習での小学生の作品、現物資料反戦水兵 阪口 喜一郎に関するパネル、オバマ大統領・ケリー国務長官が広島に訪れたパネル、平和バスの事業報告等を展示。また、オープニング式典では中学校合唱部、朗読会の上演を実施。来場者数616名(延べ5日間)。	来場者数が減少している。	同上													1,611 (総額)	難民問題をテーマとしたため、戦争を過去としてとらえるのではなく、現在、世界に起きていることとして周知することができた。	A			○	
62	27	人権・男女共同参画課	人権啓発事業		II-1		○				12月の人権週間に向けて、「人権尊重」をテーマにした作品(ポスター、標語)を募集して、入選作品を12月に「人権を守る作品展(会場:マドカホール)」で展示するほか、1月、2月に「人権を守る作品展巡回展示(各市民サービスセンター)」で展示。	一般市民の作品応募が少ない。	引き続き、人権を守る作品展を開催することにより、人権啓発が図られる。														173	作品の制作に取り組むことで、またその作品を展示し市民の方々に見ていただくことで様々な「人権」の気づき、大切さなどの啓発が図られている。	A			○
63	28	人権・男女共同参画課	人権啓発事業		II-1		○				同上	同上	同上												163	同上	A			○		
64	27	市民病院(経営管理課)	ギャラリーでの作品展示		II-1		○				市民病院の廊下にあるギャラリースペースに、就学前児童が作った美術作品を展示。就学前児童の発表の機会であるとともに、来院される方々には子どもの感性が活かされる作品を鑑賞する機会となっている。	出来る限り常設であるよう、展示スケジュールを調整を図る。	今後も引き続き展示を続けていく														A			○		

II-2. 高齢者、障害者等の文化活動の充実

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》				0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続		
															創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)							
70	27 障害者支援課	地域生活支援事業(ふれあい作品展)	II-2								障害者週間において、障害児(者)の作品を展示する作品展を開催し、障害児(者)への理解を市民に広めるとともに、障害児(者)の社会参加の機会を広げることを目的としている。	休日に開催してほしいとの要望がある。	作品展における作品展示等は、例年通り実施していくこととし、開催日程については今後検討していくものとする。	○	○	○	○						テレビ岸和田のテロップ放送		(作品を出品する)市内小・中学校、支援学校	138	作品展の開催に関しては、本課で企画・運営を行っている。作品を展示する際は、本課職員、出品する各学校職員及び障害者により、相談、協力しながら円滑に展示することができている。	A			○		
71	28 障害者支援課	地域生活支援事業(ふれあい作品展)	II-2								同上	同上	同上	○	○	○	○						テレビ岸和田のテロップ放送		(作品を出品する)市内小・中学校、支援学校	141	同上	A			○		
72	27 図書館	障害者サービス事業	II-2							○	視覚障害者に、年4回「新着図書案内」を録音し、郵送している。視覚障害者及び高齢等により文字を読むことが困難な人には、録音図書・点字図書を貸し出し、また、対面朗読を実施している。身体障害のため来館が困難な人には、資料を宅配又は郵送している。	対面朗読を受ける人が限られている。	視覚障害者、文字を読むことが困難な人の教養・レクリエーション等に資するため、障害者サービスを継続していく。	○													岸和田市視覚障害者協会、朗読ボランティアひばり等	357	視覚障害者及び高齢等により文字を読めない人にとって、図書館の障害者サービスは、教養・レクリエーション等のため必要不可欠なものである。	A			○
73	28 図書館	障害者サービス事業	II-2							○	同上	同上	同上	○										岸和田市視覚障害者協会、朗読ボランティアひばり等	346	同上	A			○			
78	27 福祉政策課	生きがい対策事業【高齢者趣味の作品展事業】	II-2	II-7						○	高齢者(岸和田市内に在住する概ね60歳以上の者)の豊かな経験と知識を活かし、生きがいや文化水準の向上、社会参加の促進を図るため、趣味の作品(短歌、俳句、川柳、俳画、書、陶芸、写真、絵画、手芸)を募集し、11月10日～12日の3日間、浪切ホールにて展示を行っている。	限られた予算での事業のため、展示会場の設置準備作業等を外注できず、苦慮している。															同日程で、市老連主催の「秋の文化祭」を共催	450	幅広く認知された事業であり、継続していくことが必要。	A			○
79	28 福祉政策課	生きがい対策事業【高齢者趣味の作品展事業】	II-2	II-7						○	高齢者(岸和田市内に在住する概ね60歳以上の者)の豊かな経験と知識を活かし、生きがいや文化水準の向上、社会参加の促進を図るため、趣味の作品(短歌、俳句、川柳、俳画、書、陶芸、写真、絵画、手芸)を募集し、11月8日～10日の3日間、浪切ホールにて展示を行っている。	同上	更なる世代間交流(特に若い世代)を図れるよう、事業内容を工夫、充実していく。	○	○	○	○										同日程で、市老連主催の「秋の文化祭」を共催	450	同上	A			○
80	27 福祉政策課	生きがい対策事業【生きがいと健康づくり推進事業】	II-2	II-7						○	高齢者(市老連に加入する単位老人クラブを対象)の社会活動や地域活動、スポーツ・文化・娯楽活動等の健康増進活動を促進を図っている。	趣味の多様化のため、一部では、限定された参加者での活動となっている。	主体的に活動する人員への支援、育成及び世代間交流を図る。	○	○	○	○								市老連及び他の単位老人クラブ	2,990	各単位老人クラブにおいて、低予算のなか、創意工夫を図り実施している。	A			○		
81	28 福祉政策課	生きがい対策事業【生きがいと健康づくり推進事業】	II-2	II-7						○	同上	同上	同上												市老連及び他の単位老人クラブ	2,990	各単位老人クラブにおいて、低予算のなか、創意工夫を図り実施している。(延べ参加者9,467人)	A			○		

II-3. 国内外の演奏家や芸術家による演奏会や展覧会の開催

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続			
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報しわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)								
82	27	文化国際課	文化の日祝典	II-3	IV-2					○	11月3日文化の日に、本市の文化・教育・スポーツ等の振興に貢献いただいた方々の功績をたたえ、祝典を開催。1部では功績のあった方々への表彰式、2部では関係者以外も鑑賞できる記念コンサート「竹まふ、ひびき〜ギター・ヒトリカタリと朗読」を開催。	祝典を広く周知するため、一般の方も関心を持てるような記念コンサートの企画が必要	若い方の表彰も増えてきており、熟年の方との文化交流も活発になればよい。また、「文化の日」にふさわしい事業を企画し実施していくことで、文化の推進に寄与していく。													教育委員会	岸和田文化事業協会	353	2部の記念コンサートの来場者が比較的少なかったため、企画内容を検討する必要がある。	A			○
83	28	文化国際課	文化の日祝典	II-3	IV-2					○	11月3日文化の日に、本市の文化・教育・スポーツ等の振興に貢献いただいた方々の功績をたたえ、祝典を開催。1部では功績のあった方々への表彰式、2部では関係者以外も鑑賞できる記念コンサート「芸術の秋 煌びやかな響演」を開催。	同上	若い方の表彰も増えてきており、熟年の方との文化交流も活発になればよい。また、「文化の日」にふさわしい事業を企画し実施していくことで、文化振興を推進していく。													教育委員会	岸和田文化事業協会	345	岸和田ゆかりの若手演奏家が2部の記念コンサートで出演したため、昨年度より来場者が多かった	A			○

II-4. 文化団体への支援

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続						
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報しわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)											
84	27	文化国際課	文化団体支援事業	II-4						○	特定のジャンルに限らずに包括的な取り組みをしている岸和田市文化協会、岸和田文化事業協会の活動を支援し、多くの市民が参加できる取り組みを協同して推進している。	後継者となる若い世代の育成が必要	各文化団体の特色を生かした活動を今後も継続し、団体の活動内容を広く知ってもらおう																			2,410	団体活動の一部を支援できた	A		○
85	28	文化国際課	文化団体支援事業	II-4						○	同上	同上	同上																			2,410	同上	A		○

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》				0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続
															創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)					
102	27	観光課	だんじり祭支援事業	Ⅲ-2							観光客の受入れ体制として、イラストマップや交通規制チラシの作成や仮設トイレ、臨時駐車場等を設置。円滑な祭礼運営の一助として、警備誘導用放送設備を導入するなど、祭礼団体と連携し、だんじり祭の後方支援に取り組んでいる。	観光客の一極集中化 ゴミ・トイレ・駐車場の受入れ環境の整備	観光客の受入れ体制を整えるとともに、だんじり祭を側面・後方から支援することによって、明るく楽しい市民の祭りにしていく。	○	○	○	○		○	○	○	○			岸和田市観光振興協会、岸和田地車祭保存会、祭礼各団体	39,459	国内外から約50万人もの観光客が本市を訪れており、地域の活性化及びだんじり祭の伝統的地域文化の継承につながっている。	A			○
103	28	観光課	だんじり祭支援事業	Ⅲ-2							観光客の受入れ体制として、イラストマップや交通規制チラシの作成や仮設トイレ、臨時駐車場等を設置。観客の安全確保のためのプラスチックフェンスの導入やゴミ問題対策としてクリーンキャンペーンの強化など啓発活動に努めている。	同上	同上	○	○	○	○		○	○	○			岸和田市観光振興協会、岸和田地車祭保存会、祭礼各団体	39,868	伝統的地域文化の継承を図るとともに、市民はもとより観光客に気持ち良く楽しい祭と感じてもらえるよう、関係団体とも連携し、祭の一層のブランド力の向上を目指す必要がある。	A			○	

Ⅲ-3. 自然環境や景観との調和

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》				0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続		
															創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)							
104	27	環境課	環境保全事業	Ⅲ-3							・環境フェアの開催 環境の保全に関する展示等を実施することにより、市民等に環境教育及び啓発を行った。 ・環境講座の開催 きしわだ環境市民会議と共催により、市民に環境について学び、考え、行動していただくことを目的に開催した。(H27は2回)	環境施策を総合的かつ計画的に推進するためには市民・事業者の参画が欠かせないが、それを促す仕組みづくりが必要である。	環境に対する市民意識の高揚を促すため、今後も事業を継続する。												生活環境課、郷土文化室	きしわだ環境市民会議	476	環境の保全を図るうえで、行政と市民等の協働が必要である。	A			○	
105	28	環境課	環境保全事業	Ⅲ-3							・環境フェアの開催 環境の保全に関する展示等を実施することにより、市民等に環境教育及び啓発を行った。 ・環境講座の開催 きしわだ環境市民会議と共催により、市民に環境について学び、考え、行動していただくことを目的に開催した。(H28は3回)	同上	同上											生活環境課、郷土文化室	きしわだ環境市民会議	507	同上	A			○		
106	27	環境課	自然環境保全事業	Ⅲ-3							・きしわだ里山まつりの開催 自然環境の保全に携わる各団体によるイベント、普及啓発活動を行った。併せて生物多様性保全上重要な里地山選定記念講演も開催した。 ・里山ボランティア育成入門講座の開催 市民に自然環境の保全及び再生を担っていただくため、現場で実習を行いながら里山保全活動に必要な基礎知識を習得していただく。	本市の自然環境の保全の目標の一つでもある生物多様性地域戦略を効果的に進めるためには、市民及び事業者への普及啓発、新たな情報の収集及び整理、団体間及び地域間の連携が必要である。	多様な生物が生息する自然環境を未来へ引き継ぐため、今後も事業を継続する。												水とみどり課・農林水産課・学校教育課(神於山保全活用推進協議会で連携)	NPO法人神於山保全くらぶ	367	市民等が市内の豊かな自然のつながりを意識しながら自然環境の保全活動を行えるようになってきた。	A			○	
107	28	環境課	自然環境保全事業	Ⅲ-3							・里山ボランティア育成入門講座の開催 市民に自然環境の保全及び再生を担っていただくため、現場で実習を行いながら里山保全活動に必要な基礎知識を習得していただく。	同上	同上											水とみどり課(神於山の所管課)	NPO法人神於山保全くらぶ	246	同上	A			○		
108	27	都市計画課	景観形成事業	Ⅲ-3							住み良い文化的で潤いのある美しいまちを創出するため、岸和田らしい都市景観を保全形成を目指す啓発事業の取組の1つとして、ここに残る景観資源発掘プロジェクトを実施している。平成27年度は、「みち景観」について、応募件数59件の中から、まちかど審査(市内5か所延べ804人)により12箇所を景観資源として指定し、PRを実施。	より良い景観形成に資する取組について啓発が十分であるとは言えない。	様々な情報ツールを活用して、広報を強化するとともに、観光・教育や環境部局との連携を図り、幅広い年齢層への啓発を図っていきたい。	○	○	○	○		○	○								664	応募件数は開催年度によってばらつきがあるが、まちかど審査の参加人数は年々増加しており、今後も啓発に努めたいと考えている。	A			○
109	28	都市計画課	景観形成事業	Ⅲ-3							住み良い文化的で潤いのある美しいまちを創出するため、岸和田らしい都市景観を保全形成を目指す啓発事業の取組の1つとして、ここに残る景観資源発掘プロジェクトを実施している。平成28年度は、「水辺景観」について、応募件数52件の中から、まちかど審査(市内6か所延べ1017人)により6箇所を景観資源として指定し、PRを実施。	同上	同上														909	同上	A			○	

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続			
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)								
110	27	丘陵地区整備課 丘陵地区整備事業	III-3							本事業では都市・農・自然が融合したまちづくりを推進しており、事業の一環として丘陵地区に生息するフクロウをシンボルとして里山環境の再生保全を目的としてフクロウの森再生プロジェクトを実施している。自然エリアの良好な里山環境の保全と創出を目指して、岸和田丘陵地区まちづくり協議会と協働で森林レクリエーションイベントを開催した。	広報活動の強化	継続してイベントを実施することにより、市民の自然への関心を高める。												ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会		7,508	-	イベントを通じて、取組みの趣旨を伝えることには一定の効果があつた。	A				○
111	28	丘陵地区整備課 丘陵地区整備事業	III-3							同上	同上	同上											ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会			-	イベントを通じて、取組みの趣旨を伝えることには一定の効果があつた。今後は市主導の運営体制から協議会主体で取組みを進めてもらえるような組織体制の構築が必要。	A				○	
112	27	郷土文化室 自然資料館普及・展示事業	III-3						○	身近な自然の多様さを学び、郷土の自然と自然保護への理解を深め、地球環境や自然科学全般についての関心を高めるため、野外観察会や室内講座、展示等の事業を多数実施した。本年度は船の科学館による「海の学びミュージアムサポート」を受け、おもに学校園向けの取り組みを充実させた。	・内容の質的レベルアップ ・多様な社会的要請への対応 ・より効果的な展示広報手段の検討	事業内容のさらなるレベルアップに取り組み、自然環境や科学技術、博物館に関心を持つ市民の増大を図る。	○											近隣博物館、きしわだ自然友の会等	7,508		助成金を活用し、学校園向け事業の充実に取り組んでいる。	A				○	
113	28	郷土文化室 自然資料館普及・展示事業	III-3						○	身近な自然の多様さを学び、郷土の自然と自然保護への理解を深め、地球環境や自然科学全般についての関心を高めるため、野外観察会や室内講座、展示等の事業を多数実施した。本年度も引き続き船の科学館による「海の学びミュージアムサポート」を受け、海洋微生物の映像制作等に取り組んだ。	・多様な社会的要請への対応 ・就学前児童向けプログラムの充実 ・より効果的な展示広報手段の検討	事業内容のさらなるレベルアップと就学前児童向けプログラムの充実に取り組み、自然環境や科学技術、博物館に関心を持つ市民の増大を図る。	○										近隣博物館、NPO大阪自然史センター、きしわだ自然友の会等	8,576		他の博物館やNPO等と協働することで、内部スタッフだけでは対応できない分野も取り上げることができ、新しい発想の魅力ある事業内容につなげている。	A				○		
114	27	都市計画課 歴史的まちなみ保全支援事業(家屋修景助成)	III-3	III-5						住みよい文化的で潤いのあるまちを実現するため、歴史的まちなみ保全地区における家屋修景に対して支援を実施。	建築基準法の形態規制を遵守しつつ、本町の歴史的まちなみの特徴を備えた建築物に調和させることが困難な状況にある。	歴史的まちなみやこれと一体となり歴史的景観を形成している環境を保全し、住みよい文化的で潤いのあるまちを実現するため、歴史的まちなみ保全地区において家屋修景への支援を継続して行う。										歴史的町並み保全基金運営委員会	1,000		歴史的まちなみ保全地区において家屋修景を行うことにより、歴史的景観を形成している環境を保全し、住みよい文化的で潤いのあるまちの実現に寄与することができている。	A				○			
115	28	都市計画課 歴史的まちなみ保全支援事業(家屋修景助成)	III-3	III-5						平成28年度は実績なし	同上	同上											歴史的町並み保全基金運営委員会			助成の対象が個人所有の建築物であり、建替え・増改築に併せた修景実施となるためいたしかたない。	B				○		
116	27	都市計画課 歴史的まちなみ保全支援事業(団体活動支援)	III-3	III-5						住みよい文化的で潤いのあるまちを実現するため、歴史的まちなみ保全地区において景観啓発に寄与する団体(本町のまちづくりを考える会)の活動に対して支援を実施。本町のまちづくりを考える会では、4月に「にぎわい市」を開催したり、随時歴史講座等のイベントも開催している。	支援している団体における役員の高齢化が進んでおり、世代交代を模索するが円滑な役員就任がなされていない。	自主運営を基本としつつも、担い手育成や世代交代に関する情報を収集するなど、きめ細やかな情報提供を実施すべき。	○	○	○	○								本町のまちづくりを考える会、歴史的町並み保全基金運営委員会	100		対象団体の支援を実施することにより、歴史的まちなみ保全地区における景観啓発が実施され、住みよい文化的で潤いのあるまちの実現に寄与している。	A				○	
117	28	都市計画課 歴史的まちなみ保全支援事業(団体活動助成)	III-3	III-5						住みよい文化的で潤いのあるまちを実現するため、歴史的まちなみ保全地区において景観啓発に寄与する団体(本町のまちづくりを考える会)の活動に対して支援を実施。本町のまちづくりを考える会では、5月に「にぎわい市」を開催したり、随時歴史講座等のイベントも開催している。	支援している団体における役員の高齢化が進んでおり、世代交代を模索するが円滑な役員就任がなされていない。	自主運営を基本としつつも、担い手育成や世代交代に関する情報を収集するなど、きめ細やかな情報提供を実施すべき。	○	○	○	○							本町のまちづくりを考える会、歴史的町並み保全基金運営委員会	100	同上		A				○		

Ⅲ-4. 文化施設の整備・充実

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続			
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)								
118	27	観光課	岸和田城管理事業	Ⅲ-4	Ⅲ-5					○	お城まつりの期間中の野点や邦楽の演奏会の実施、食と連動した「岸和田藩食の宴」「桜のまちあるき魅力満載大阪めぐり」などの集客イベントを実施。天守閣望楼においては、岸和田城ウエディングを毎年実施している。また、前年度に岸和田城庭園「八陣の庭」が国の名勝に指定されたことを受けて、「重森三玲作品展」や「青海波体験」などを実施した。	施設の知名度の向上 施設設備の老朽化	指定管理者と連携し、イベントの企画実施や雑誌やメディア等を活用した情報発信を図り、安定した集客が期待できる施設を目指していく。												水とみどり課・郷土文化室	岸和田市観光振興協会	26,258 (指定管理料含む)	各種イベントの実施や情報発信などにより施設を有効活用し、岸和田城を中心に観光の広がりを演出し、観光客だけでなく地元市民とも共感できる施設を目指す必要がある。	A			○	
119	28	観光課	岸和田城管理事業	Ⅲ-4	Ⅲ-5					○	お城まつりの期間中の野点や邦楽の演奏会の実施、祭礼前の雰囲気を感じてもらおう「まつり前岸和田城下町イベント」、食と連動した「岸和田藩食の宴」などの集客イベントを実施。また、天守閣望楼においては、岸和田城ウエディングを毎年実施している。施設面においては、天守閣トイレの洋式化、土塀の漆喰補修工事を実施した。	利用者が減少している。 施設設備の老朽化が顕著である。	同上													水とみどり課・郷土文化室	岸和田市観光振興協会	39,963 (指定管理料含む)	岸和田城は、本市のシンボルであり歴史・文化・観光の拠点として位置づけられており、関係機関とも連携し、岸和田城の付加価値を高める取り組みを行っていく必要がある。	A			○

Ⅲ-5. イベントを活用した魅力あるまちづくり

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続			
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)								
120	27	企画課	中心市街地活性化事業	Ⅲ-5						○	岸和田市中心市街地活性化基本計画に沿って、各種事業を推進している岸和田TMO(商業まちづくり機構)、商工会議所等との共同事業として開催するイベントへの参画。	岸和田TMOとの関わり方や、部会事務局としての役割について整理が必要。	関係各課と連携し、中心市街地の活性化が図れるよう支援する。											産業政策課・都市計画課	岸和田商工会議所	0 (TMO支援事業として産業政策課の支援有)	本事業は、市街地の整備改善と商業等の活性化を一体的に推進するための事業であり、各種団体との更なる連携の強化が必要。	A			○		
121	28	企画課	中心市街地活性化事業	Ⅲ-5						○	同上	同上	同上											産業政策課・都市計画課	岸和田商工会議所	0 (TMO支援事業として産業政策課の支援有)	各種事業について、庁内関係部局での連携しているところではあるが、より効果的な取組を実施する必要がある。	B			○		
122	27	自治振興課	市民活動団体支援事業	Ⅲ-5						○	市民フェスティバル・中央公園にて開催。参加団体に模擬店、展示、フリーマーケット、地場産業振興等の場を提供し、岸和田市民相互のふれあいの場とし、市民参加の祭りの場として豊かで暮らし良い町づくりに寄与し、地場産業振興に貢献することを目的とする。	事業を運営している実行委員会メンバーの高齢化が進み、担い手の育成が必要。	事業の内容を工夫、充実し、活性化を図る。														市民フェスティバル実行委員会	1,700	事業の運営、及び活動に対して補助金交付を行っており、概ね適正に活用している。	A			○
123	28	自治振興課	市民活動団体支援事業	Ⅲ-5						○	同上	同上	同上												市民フェスティバル実行委員会	1,700	同上	A			○		
124	27	産業政策課	港振興協会助成事業	Ⅲ-5						○	「第63回岸和田港まつり」花火大会を開催。観客数約18,000人。	警備・設備費等の経費の増大。	岸和田市からの助成に頼らず、事業を継続できる方法を探る。														19,199	岸和田の夏の風物詩として定着しており、人気のある事業である。	A			○	

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体					協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続		
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きしわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)	他団体(団体名等)							
125	28	産業政策課	港振興協会助成事業	Ⅲ-5						①「第64回岸和田港まつり」花火大会を開催。観客数約23,000人。 ②巡視船体験航海を開催。市民約300人が乗船。	同上	同上														19,199	岸和田の夏の風物詩として定着しており、人気のある事業である。また、体験航海はたくさんの応募があり、抽選している。	A			○	
126	27	農林水産課	農業振興事業(農業まつり)	Ⅲ-5		○	○			市民の農業に対する理解や認識を深め、農業振興に資するため農業まつりを開催する 農業者の表彰、展示即売会、試食会、ステージ企画等を行い、農林水産物の紹介、農林水産業の啓発と都市住民との交流等の機会の提供	実行委員会・運営委員会で開催している。当日の参加と即売品の生産に協力しているが、まつりの準備等の体制協力が得にくい。	企画内容の工夫などをしていき、農業まつりの活性化を図る。								○	JAIずみのの冊子等		JAIずみの・大阪府・農業委員会・農業研究クラブ協議会・果樹振興会・畜産連絡協議会・林業活性化地区魚議会・春木漁業協同組合他全22団体		2,000	岸和田市において農業は主要な産業のひとつであり、その振興は今後益々重要である。参加団体の意欲を高め、より協働できる仕組みづくりが必要。	A			○		
127	28	農林水産課	農業振興事業(農業まつり)	Ⅲ-5		○	○			市民の農業に対する理解や認識を深め、農業振興に資するため農業まつりを開催する 農業者の表彰、展示即売会、試食会、ステージ企画等を行い、農林水産物の紹介、農林水産業の啓発と都市住民との交流等の機会の提供	実行委員会・運営委員会で開催している。当日の参加と即売品の生産に協力しているが、まつりの準備等の体制協力が得にくい。	企画内容の工夫などをしていき、農業まつりの活性化を図る。								○		JAIずみの・大阪府・農業委員会・農業研究クラブ協議会・果樹振興会・畜産連絡協議会・林業活性化地区魚議会・春木漁業協同組合他全22団体		2,000	同上	A			○			
128	27	観光課	観光振興事業	Ⅲ-5						お城まつりやもみじまつり、菊花大会といった季節に応じた観光イベントを実施した。また、本市の魅力を海外へ広く発信するために、地方創生加速化交付金を活用し、インバウンド観光客誘致用の観光PR動画を制作した。	着地型観光プログラムの構築 広域連携事業の推進	「岸和田市観光振興計画」が平成28年度末をもって計画期間が満了することに伴い、新たな観光振興施策を推進するための指針となる、次期観光振興計画を策定していく。											岸和田市観光振興協会、岸和田商工会議所		29,142	次期観光振興計画の策定にあたり、現計画の進捗状況の把握及び課題を抽出し、時代の流れに合致した現実型の計画を策定していく必要がある。	A			○		
129	28	観光課	観光振興事業	Ⅲ-5						お城まつりやもみじまつり、菊花大会といった季節に応じた観光イベントを実施した。また、情報発信の強化として、本市の観光施設やイベント情報などを提供するスマートフォン向けの無料アプリ「祭都きしわだnav I」の提供を開始し、観光客の利便性及び周遊性の向上に取り組んでいる。	魅力ある地域資源の活用が不十分である。 プロモーションをはじめとする効果的・効率的な情報発信が出来ていない。	平成28年度に策定した「第2次岸和田市観光振興計画」に基づき事業を推進していく。											岸和田市観光振興協会、岸和田商工会議所		25,109	近年の外国人観光客の増大など、観光を取り巻く状況は著しく変化しており、時流に対応した観光振興施策に取り組む必要がある。	A			○		
130	28	文化国際課	きしわだアートプロジェクト「竹×アートとのであい」	Ⅲ-5		○	○			平成28年度地域加速化交付金の活用として、現代アートの展示会を開催。竹をテーマとした常設展示を2作品の他、演劇や音楽等のコンサートやワークショップのプログラムに入れ、10日間開催した。神於山保全くらぶ、愛彩ランド、職短大、保育園や市内小学校2校、文化団体の協力を得、実行委員会形式で実施した。	常設展示の作家を確保するのに時間がかかったことや、事業全体の調整に時間を要したため、広報活動が十二分にできなかった。	今後は、数年に一度の機会で開催し、さまざまな芸術の紹介をしていく。											丘陵地区整備課 政策推進課	文化団体、こども園、小学校2校、愛彩ランド他		3,163	現代アートの魅力を広く市民に提供できた事業として、大きな効果があった。作品づくりから関わってもらい、アートの魅力に気付かれた。	A	○		○	
131	27	産業政策課	商工業振興事業	Ⅲ-5	Ⅲ-6					①地場製品や特産品の展示・販売を目的に、産業フェアを開催。来場者数は約2万名(別イベント含む)、出展事業者数は29であった。 ②「演歌力」の発信を目的に、きしわだ歌謡祭を開催。入場者数は2,651名であった。 ③9月と10月のだんじり祭で物販。	効果的な集客やPR手法の検討	より多くの市民に地場産業をPRするため、集客等に注力しながら、事業を実施する										○	岸和田商工会議所広報誌、HP等		岸和田商工会議所等		5,300	地場産業のPRに、一定の効果があったと考える。	A			○
132	28	産業政策課	商工業振興事業	Ⅲ-5	Ⅲ-6					①地場製品や特産品の展示・販売を目的に、産業フェアを開催。来場者数は約6,500名、出展事業者数は35であった。 ②「演歌力」の発信を目的に、きしわだ歌謡祭を開催。入場者数は2,596名であった。 ③9月と10月のだんじり祭で物販。	同上	同上									○	岸和田商工会議所広報誌、HP等		岸和田商工会議所等		4,300	地場産業のPRに、一定の効果があったと考える。	A			○	

Ⅲ-6. 伝統工芸品の価値発信、新産業の創出

年度	担当課	事業名	《基本目標・各方向性》			0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	実施内容	課題	今後のビジョン	文化活動の形態					広報活動の媒体				協働した団体		事業費(千円)	自己評価	自己評価	新規	継続	
														創造	発表	鑑賞	参加	その他	広報きわだ・市HP	その他のHP・SNS	地域情報紙	ちらし・ポスター類	その他	市(担当課以外の課名)						他団体(団体名等)
133	27	産業政策課	岸和田ブランド事業	Ⅲ-6						岸和田らしさを備えた優れた産品を岸和田ブランドとして認定し、情報発信や販売促進を推進することで岸和田市の知名度向上を図っている。平成27年度は新たに2品目を新規認定し、16事業者17品目となった。イベントでは高松宮記念杯競輪、産業フェア、御堂筋イベント、ナンバーワンフェスタ(関西国際空港)に出展し、岸和田ブランドのPRを行った。	岸和田ブランドのロゴマークの周知	岸和田ブランドのさらなる認知度向上のために施策を展開していく。												岸和田商工会議所	209	岸和田ブランドの認知度のさらなる向上のため、多くの人の目に触れるように各種イベントへの出展を行っている。	A			○
134	28	産業政策課	岸和田ブランド事業	Ⅲ-6						岸和田らしさを備えた優れた産品を岸和田ブランドとして認定し、情報発信や販売促進を推進することで岸和田市の知名度向上を図っている。平成28年度は新たに3品目を新規認定し、19事業者20品目となった。イベントではコープフェスタIn浪切、産業フェア、地蔵浜みなどマルシェに出展した。また、認定品の工場を巡る工場見学ツアーを開催した。	同上	同上											岸和田商工会議所	207	同上	A			○	
135	27	産業政策課	中小企業支援事業	Ⅲ-6						岸和田産の木綿を使用した商品の製作や販売を行い、その活動の一環として、木綿物語フェアを開催した。	商品の効果的な周知方法	岸和田産の木綿を使用した商品の製品の製作、販売に取り組み、岸和田の綿織物のPRを行い、繊維産業の活性化を図る。										岸和田商工会議所、夢つむぎ会	300	かつて泉州で盛んだった繊維産業の活性化に寄与している。	A			○		
136	28	産業政策課	中小企業支援事業	Ⅲ-6						岸和田産の木綿を使用した商品の製作や販売を行い、木綿物語フェアを開催した。中でも、包近の桃で染めた綿製品の開発に注力し、平成29年度に完成予定である。また、長野県高山村で開催された全国コットンサミットへ参加し、他の自治体・企業・団体等との意見交換や交流を行った。	商品の効果的な周知方法	包近の桃で染めた製品の製作、販売に取り組み、岸和田の綿織物のPRを行い、繊維産業の活性化を図る。											岸和田商工会議所、夢つむぎ会	447	同上	A			○	
137	27	産業政策課	伝統工芸品振興事業	Ⅲ-6						大阪市内大手百貨店等での催事を開催した。展示、体験を実施し、売上向上と伝統工芸の周知を図った。	地場産業を守り育てるため、伝統工芸の後継者育成、技術、技法の保存を図る。	伝統工芸である桐箆笥の周知や価値の発信に努める。										大阪伝統工芸品展推進委員会他	470	岸和田の伝統工芸の担い手が育っている。	A			○		
138	28	産業政策課	伝統工芸品振興事業	Ⅲ-6						同上	売上が減少しているため大阪市内大手百貨店での催事開催が困難になってきたので、他の方法を検討する。	同上										大阪伝統工芸品展推進委員会他	220	同上	A			○		

